

## 12月の「お誕生会」！を実施。16名のお友達におめでとうを！



12月11日(火)に、12月生まれの「お誕生会」を実施しました。

いつものように、12月担当の佳那先生が「〇〇組さん」と呼ぶと、園児たち全員が手を挙げて、大きな声で「ハーイ」と返事をします。元気いっぱいの子ども達です。

佳那先生が12月生まれの園児の名前を年長組さんから呼びます。嬉しそうに「ハーイ」と返事をして前へ出てきて椅子に座ります。12月生まれのお友だち13名と、休んでいてお誕生会に出られなかったお友だち3名の、計16名です。

次に、園児一人ずつの自己紹介と先生のインタビューです。名前や生年月日から始まり、「大きくなったら何になりたい」という質問も。「ケーキ屋さん」「消防士」などの他



に、「トリマー」になりたいなどという答えも。次のクリスマスが近づいていることから、「クリスマスプレゼントでは何が欲しい」という質問が。「仮面ライダージオウのベルト」「プリキュアの変身セット」など、アニメのキャラクターグッズを答える子が多く、子どもらしいなと感じました。インタビューの後、先生からお誕生日プレゼントが手渡されました。嬉しそうにプレゼントを抱えている姿が本当に子どもらしく微笑ましく感じました。

次に、全員で手遊び歌「ディズニーの手遊び」をしました。メロディーは、「ミッキーマウス・マーチ」です。「1と1をあわせると ピノキオ ピノキオになるんだよ」と、1にした指を鼻につけてピノキオのようにして歌います。子ども達の好きな

「Donaldやダンボなどディズニーのキャラクターが出てくる手遊び歌。5番のミッキーマウスまで、元気な声で歌いながら楽しむことができました。最後に、佳那先生自慢の「箱の中に手を入れると、なぜか手袋の色が変わる」という手品と、「クリスマスのくつ下の秘密」というお話で終了しました。手品では、初めに黄色い手袋をしていた先生の手が、帽子の中に入ると白くなったり青くなったりするのを

不思議そうに見ている子供たちの姿が印象的でした。お話では、「なぜ靴下にプレゼントを用意するようになったのか」という真面目な話題から始まり、ミニ知識をゲット。次に、先生が用意した紙で作った大・中・小3つの靴下がサンタさんをお願いしたプレゼントをみんなで当てていきます。例えば、中の靴下をお願いしたのは「**しま**のあいだに**ろく**があるもの」で、答えは「**しろくま**のお人形」という具合。そして最後に驚きの結末が……。実は靴下を積み上げて裏返しにすると、何と「クリスマスツリー」になったのです。最後まで佳那先生の見事な手品に大盛り上がりでした。

【写真】…(一番上)名前を呼ばれて、元気よく前へ。返事も自信をもって大きな声でできました。

(2段目から4段目左まで)「12月誕生日」のお友だち。インタビューにしっかりと答えることができました。(4段目右)休みのため、お誕生会ができなかったお友だち。プレゼントをもらって嬉しそうでした。(5段目)「ディズニーの手遊び歌」の様子。ばんび組・年少組のお友だちも、先生の動きに合わせしっかりと取り組むことができました。(一番下)佳那先生の手袋の手品！